

取扱説明書

電動式移動棚

BSD E・モーション



- この製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、製品の内容を十分に理解してください。
- この製品の操作者、管理者は製品の内容を十分に理解していない方には操作をさせないでください。
- お読みになったあとは、いつも製品のそばに置いてご使用ください。

このたびはBSD E・モーションをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
この取扱説明書は本製品をお使いになる方々のために使用方法を説明したものです。
安全に正しく使用していただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、
指定の方法でご使用くださいますようお願い申し上げます。
なおご不明な点は販売店または弊社へお問い合わせください。

本取扱説明書をお読みいただく前に

●表示と意味は次のようになっています。



敬告生日

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害または、収容物などの損害の発生が想定される内容を示しています。

●製品上に貼付された警告ラベル



安全にお使いいただくために、 下記の事項をお守り下さい。



警告

誤った取り扱いをしたときに、重傷などの
重大な結果に結びつく可能性が大きいもの

操作上の警告

- 取扱説明書どおりに使用してください。指定以外の方法はケガをすることがあります。
- 移動棚の通路内に人がいないことを確認してから動かしてください。人に当たってケガをすることがあります。
- 棚と棚のすきまに顔や手など身体を入れないでください。はさまれてケガをすることがあります。
- 移動棚レール上の異物は取り除いてください。脱輪によって棚が倒れてきて、ケガをすることがあります。
- 収容物を棚板からはみだして収納しないでください。収容物を傷つけたり、荷くずれによってケガをすることがあります。
- 最大積載質量以上に収納しないでください。棚板が落下してケガをすることがあります。
- 安全保安部品は絶対にはずさないでください。事故によってケガをすることがあります。



注意

誤った取り扱いをしたときに、傷害または収
容物などの損害に結びつく可能性があるもの

操作上の注意

- 子供には操作させないでください。事故でケガをすることがあります。
- 移動棚の通路の中から棚を操作しないでください。はさまれてケガをすることがあります。
- 棚板や本体の上に乗らないでください。転倒してケガをすることがあります。
- 移動棚の通路内には、台車・踏台・物などを放置しないでください。
- 台車や踏み台などを棚にぶつけないでください。
- 転倒防止パイプなどにぶらさがらないでください。壊れてケガをすることがあります。
- 制御盤扉を開けたまま、棚を移動させないでください。人に当たってケガをすることがあります。
- ボルやネジがゆるんだまま使用しないでください。本体が壊れてケガをすることがあります。
- 手動操作装置をお使いの場合は、必ず電源を切ってください。
- 異常を発見したら、すみやかに販売店または弊社にご連絡ください。

棚板の取付け方、収容物ののせ方の注意

- 上板の上に物をのせないでください。落下してケガをすることがあります。
- 棚板は必ず袖板のつめとかみ合わせ、水平に取付けてください。棚板がはずれてケガをすることがあります。
- 危険物を収納しないでください。人体や衣服などを傷つけることがあります。
- 不安定な収容物を棚にのせないでください。また、不安定な積み方をしないでください。落下してケガをすることがあります。

改造などの禁止

- 修理・改造・移設などは弊社にお任せください。

B.S.D

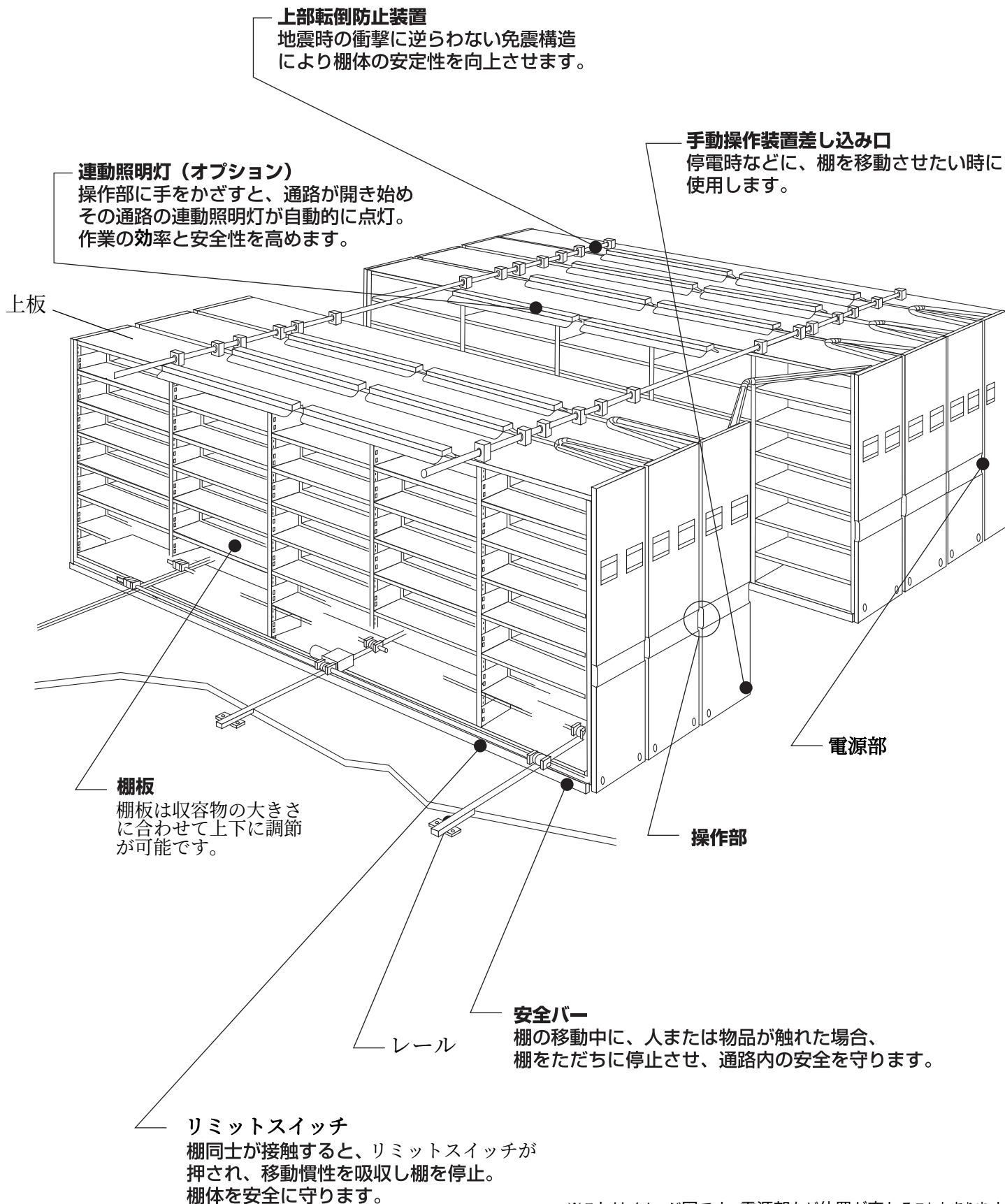
BSD E・モーション

も く じ

本取扱説明書をお読みいただく前に	2
安全にお使いいただくために	3
もくじ	4
各部のなまえとはたらき	5
本体	5
電源部/操作部	6
操作のしかた	7
操作のしかた(通常操作)	7
移動中の棚を止めたいときには	11
安全バー作動で停止したときには	12
散開させるときの操作	13
通路進入検知器について	15
棚板の段組を変えたいときには	16
各型の最大積載質量について	16
故障かなと思ったら	17
サービスマンが来るまでに、棚を動かしたいときには	19
特殊操作	19
停電や故障などで棚が動かないときには	20
手動操作	20
日常のお手入れのしかた	21
蛍光灯の取りかえかた	21
そうじのしかた	21
改造などの禁止について	21
レール上の異物の確認	22

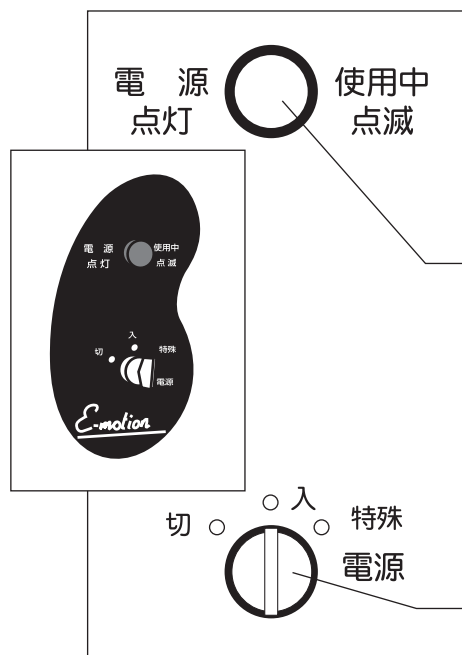
各部のなまえとはたらき

■本体



※これはイメージ図です。電源部など位置が変わることもあります。

■電源部



電源ランプ兼電源ボタン

以下の機能を有します。

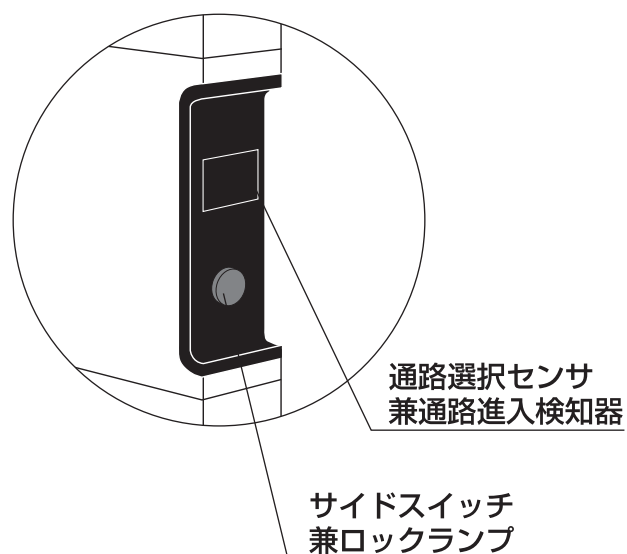
- 電源が入ったときに点灯する機能
- 棚の使用中に点滅する機能
- 散開操作をする機能

電源キースイッチ

以下の機能を有します。

- 電源の入・切
- 特殊操作の切り換えをする機能

■操作部



通路選択センサ兼通路進入検知器

以下の機能を有します。

- 通路を選択する機能
- 通路進入を検知する機能
- 連動照明灯(オプション)を点灯する機能

サイドスイッチ

以下の機能を有します。

- 通路ロックを解除する機能
- 移動中の棚を停止させる機能
- 通路進入検知器による通路ロックを解除する機能
- 連動照明灯(オプション)を消灯する機能
- 特殊操作時に通路を選択する機能

ロックランプ

以下の機能を有します。

- 通路選択・通路ロック時に赤く点灯する機能
- 特殊操作設定時に安全バー作動通路を赤く点滅表示する機能

操作のしかた(通常操作)



警告

移動棚の通路内に人や物などがないことを確認してから操作してください。

電源の入れ方

1

電源キースwitchにキーを差し込み、キーをまわし **入** に合わせる。

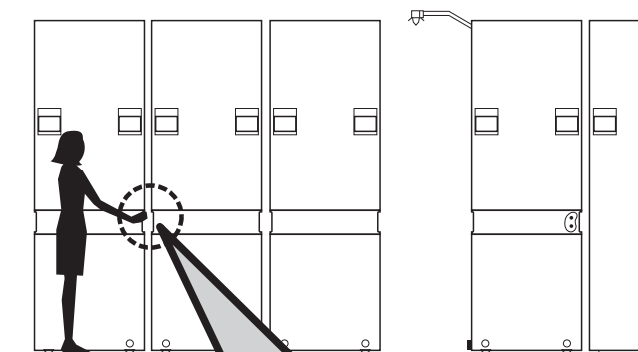


- 電源が入ると電源ランプが赤く点灯し、操作が可能となります。

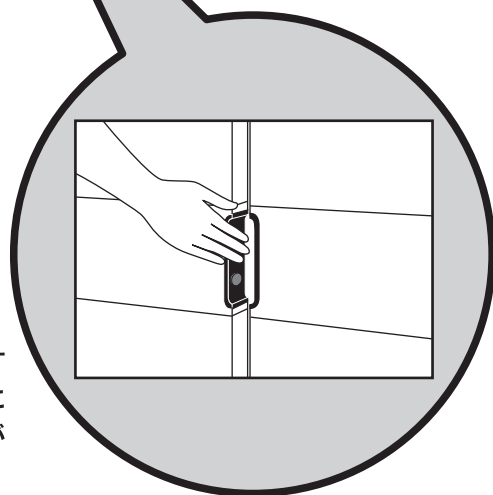
通路の開け方

2

開きたい通路の操作部に手をかざす。



- 通路の操作部に手をかざすと棚が移動を始め、同時に連動照明灯(オプション)が点灯します。



用語解説

通路ロックとは ………

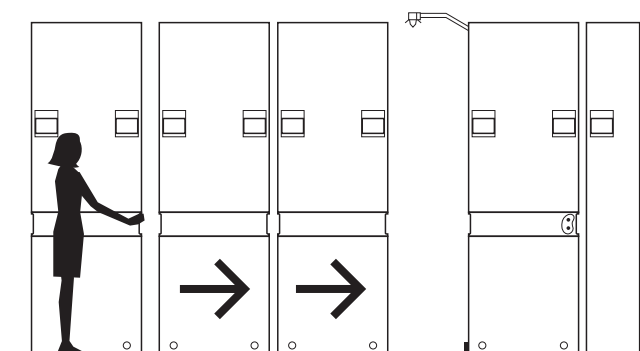
通路を使用中に、ほかの通路の操作部に手をかざしても、使用中の通路が閉じてこないようロックさせる機構です。ロックされている通路のサイドスイッチ(ロックランプ)は赤く点灯しています。

通路リセットとは ………

通路ロックを解除することです。赤く点灯しているサイドスイッチを押せばその通路の通路ロックは解除されます。

3

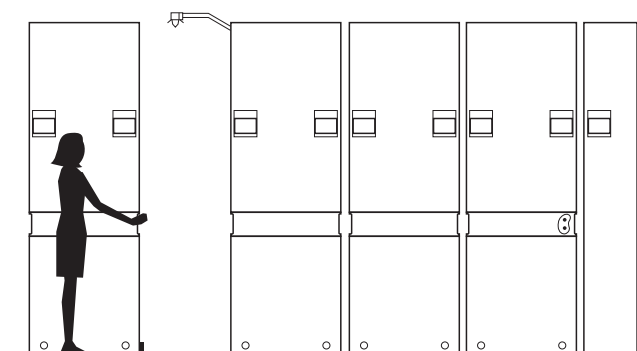
棚が移動する。



- 棚の移動中は、選択した通路のサイドスイッチが赤く点灯します。

4

通路が開く。



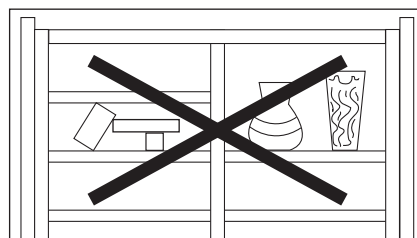
- 通路が開き終わると、通路ロック機構がはたらき、他の通路を選択しても棚が移動しないため安全です。
- ロック時は、サイドスイッチが赤く点灯しているため、通路内からいつでも確認でき安心です。

■はみだし収納禁止



- ⚠ 警告** 本や物品などの収容物は、棚板からはみださないように収納してください。はみだして収納すると、収容物にキズをつけたり、安全バー装置がはたらかず、ケガをすることがあります。

■不安定な物・危険物の収納禁止

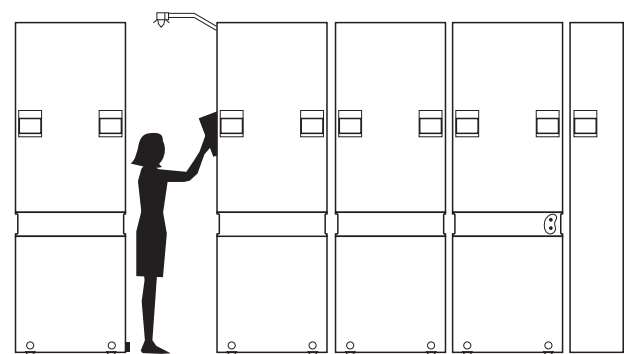


- ⚠ 注意** 不安定な収容物を棚にのせたり、不安定な積み方をしないでください。落下してケガをすることがあります。
- ⚠ 注意** 危険物を収納しないでください。人体や衣服などを傷つけることがあります。

操作のしかた(通常操作)つづき

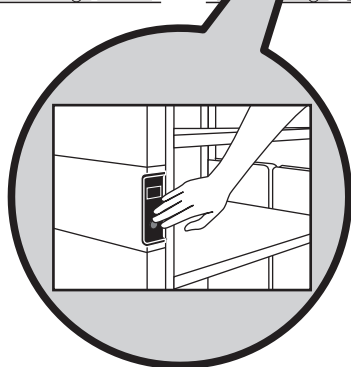
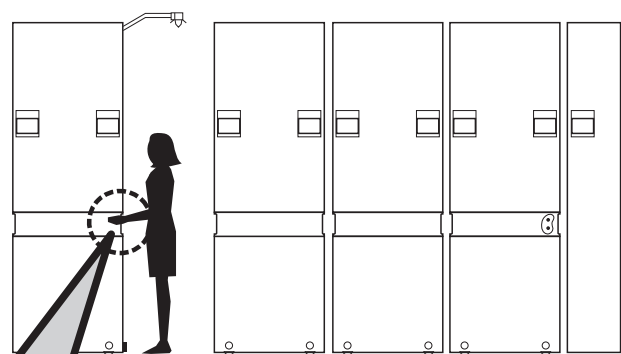
5

棚が停止してから
出納作業をする。



6

出納作業が終了したら、通路
から出るときにサイドスイ
ッチを押す。

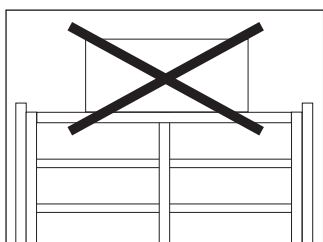


●サイドスイッチを押すと赤のランプ
が消え、通路ロック機構が解除され
ます。同時に連動照明灯(オプション)
も消えます。



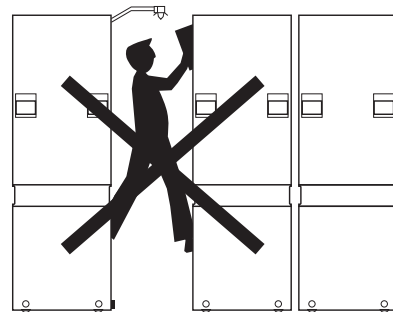
※ほかの通路を開きたい時は、2に
戻って続けて操作してください。

■上板の上、収納禁止



⚠ 注意 上板の上に物をのせないでください。
落下してケガをすることがあります。

■棚に乗りながらの作業禁止



⚠ 注意 棚板や本体の上に乗らないでくだ
さい。転倒してケガをすることが
あります。

電源の切り方

7

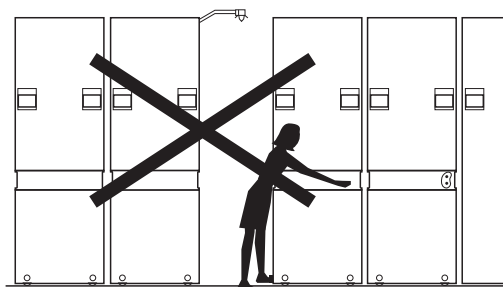
電源を切る。



- 棚を使用しないときには、電源キースイッチを「切」に合わせて電源を切ってください。
- すべての出納作業を終了したときや、長時間その場を離れるときは、電源キースイッチのキーは抜いてください。電源キースイッチのキーを抜いたあとは、大切に保管してください。

⚠ 注意 通路の中から棚を操作しないでください。はさまれてケガをすることがあります。

⚠ 注意 移動棚の通路内に台車・踏台・物などを放置しないでください。



移動中の棚を止めたいときには

操作中に棚を止めたいときには・・・

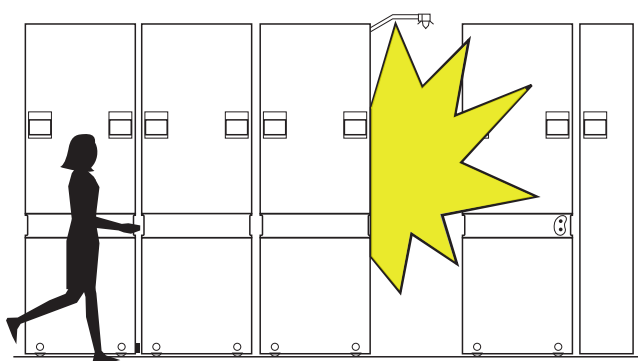
1

手近かのサイドスイッチを押してください。棚はただちに停止します。

2

操作を再開するには・・・

赤く点灯しているサイドスイッチを押し、ロックを解除してください。開きたい通路の選択ができます。



通路内にいるとき閉じてくる棚を止めたいときには・・・

1

棚の下部にある安全バーを押してください。棚はただちに停止します。

2

操作を再開するには・・・

通路内の安全を確認したあとで、赤く点灯しているサイドスイッチを押し、ロックを解除してください。開きたい通路の選択ができます。



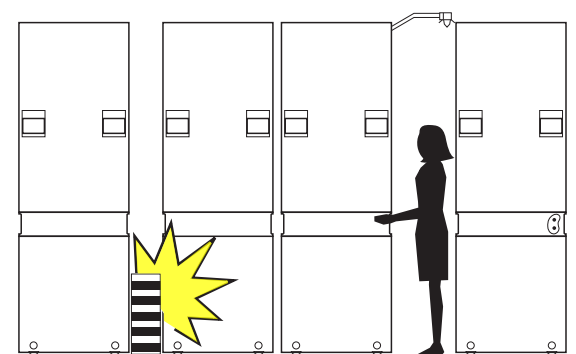
安全バー作動で停止したときには

- 通路内にある物をはさんでしまったときには、安全バーが作動し移動中の棚はただちに停止します。
- 安全バーが作動したまま、ほかの通路を選択するとピーとブザー音が鳴ります。
- 安全バーが1つの通路で作動しているときのみ、通常操作でその通路を開くことができます。

物をはさんでしまったときには・・・

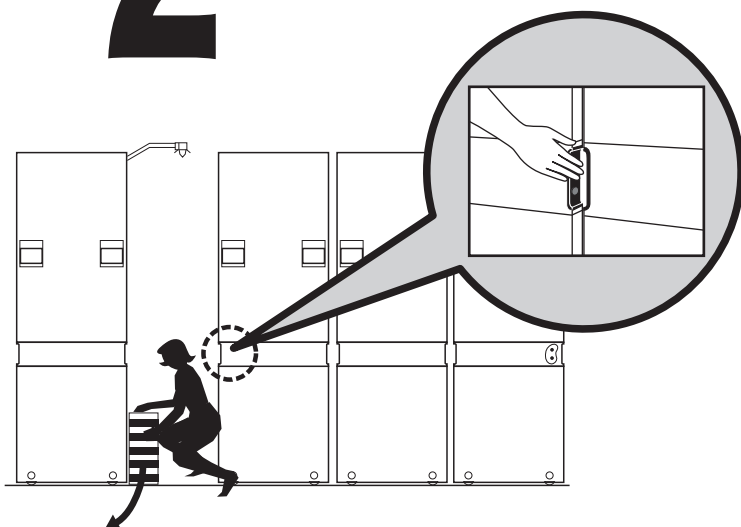
1

赤く点灯しているサイドスイッチを押し、ロックを解除してください。



2

物をはさんでいる通路の操作部に手をかざし、その通路を開く。



- 通路が開いたら、はさんでいる物を取り除いてください。
- 通路から出たら、赤く点灯しているサイドスイッチを押してください。開きたい通路の選択ができます。

お知らせ

1. 収容物が棚からはみ出したり、不安定な積み方で落下したりすると、安全バー作動になることがあります。
2. 安全バー作動通路がわからないときは、電源キースwitchを「特殊」位置に合わせると、その通路のサイドスイッチが赤く点滅します。
3. 安全バー作動が2つの通路以上で同時に発生すると上記の操作はできなくなります。(特殊操作の項参照)

散開させるときの操作(散開機能)



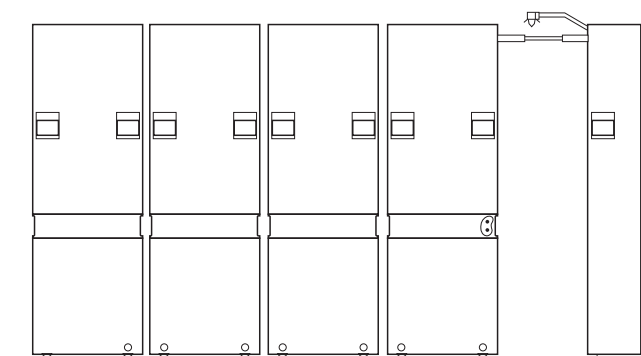
警告

移動棚の通路内に人や物などがないことを確認してから操作してください。

散開操作の方法

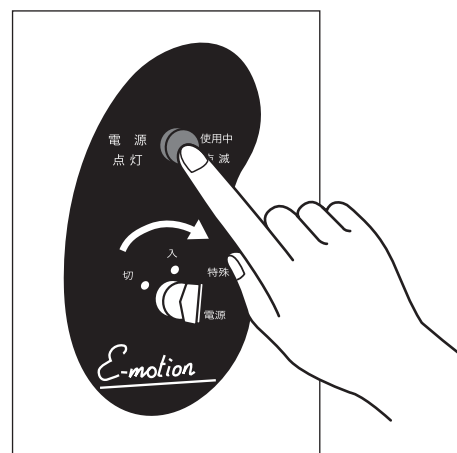
1

すべてのサイドスイッチが消え、
使用中でないことを確認してください。



2

電源ボタンを押す。



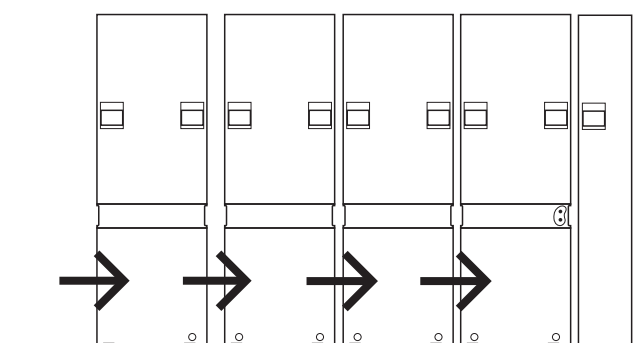
●電源ボタンを押すと、棚が自動的に散開します。

お知らせ

散開操作は通常操作で使用了後でないとは動しません。

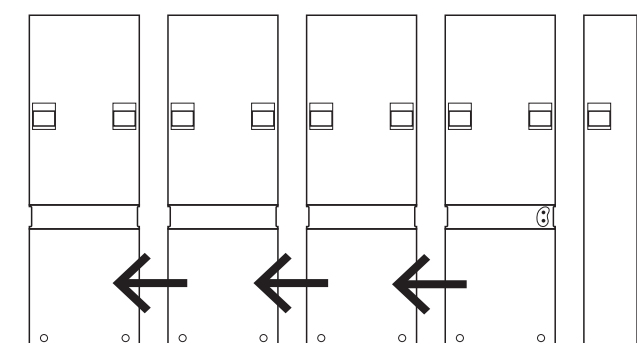
3

電源ボタンの付いている棚へ
一旦集束する。



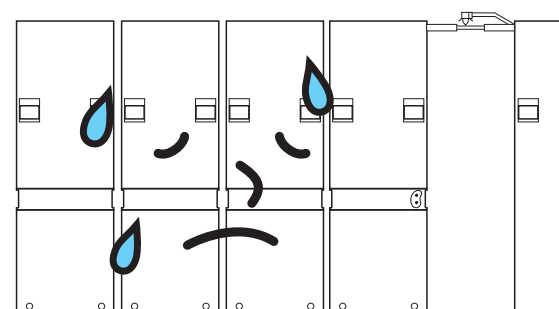
4

棚が散開位置で自動停止する。



散開機能のメリット

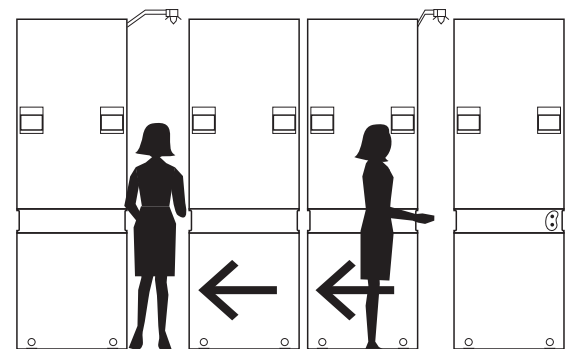
- 各棚間に通気のための空間をつくり、空調効果を向上させます。
- 本製品が設置された部屋に除湿機を取り付ける場合は、その除湿効果が棚の内側にまで行きわたります。



通路進入検知器について

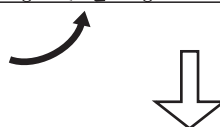
■BSD E・モーションには、使用者の安全を確保するため、閉じつつある通路に入るか、ロックされていない通路に入ると、棚を自動的に停止ロックさせる通路進入検知器が付いています。

閉じつつある通路に入ると…



移動中の棚が停止し、通路が自動的にロックされます。

ロックされていない通路に入ると…

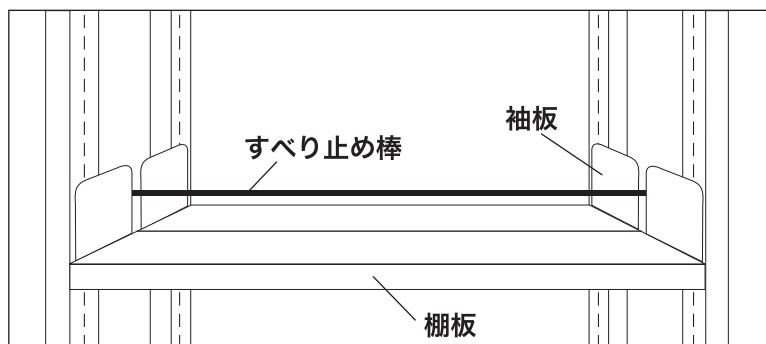


通路が自動的にロックされます。



ロックを解除するには、通路を出ながら、赤に点灯しているサイドスイッチを押してください。

棚板の段組を変えたいときには



1. 収容物を取り出し、すべり止め棒・棚板・袖板の順にはずします。
2. 収容物の高さに合わせて、左右の袖板を取付けます。
3. 棚板・すべり止め棒の順に取付けます。

⚠ 注意 棚板は、必ず袖板のツメとかみ合わせ、水平に取り付けてください。

⚠ 注意 最下段の棚板は、はずさないでください。

各型の最大積載質量について

規格	B 型		S 型		K 型		F 型		M 型		CD 型	
奥行	単式 複式		単式 複式		単式 複式		単式 複式		単式 複式		単式 複式	
最大積載質量	一段当り		一段当り		一段当り		一段当り		一段当り		一段当り	
	一連当り		一連当り		一連当り		一連当り		一連当り		一連当り	
	60kg		60kg		60kg		60kg		60kg		30kg	
	300kg	600kg	300kg	600kg	300kg	600kg	300kg	600kg	375kg	750kg	225kg	450kg

⚠ 警告 最大積載質量以上に収納しないでください。棚板が落下してケガをすることがあります。

⚠ 注意 実際の最大積載質量は建物などの耐荷重などにより異なる場合があります。

故障かなと思ったら

■棚に異常が発生した時、以下のような対処をしてください。

	現 象	原 因	対 処
1	電源キースイッチを「入」にしても、電源ランプが点灯しない。	●ACコンセントに電気がきていない。	●建物の分電盤のしゃ断器を確認する。
		●コンセントが抜けている。	●電源を切ってからコンセントを差し込む。
		●漏電ブレーカーが落ちている。	●電源を切ってから、電源キースイッチのある棚の制御扉を開けて中にある漏電ブレーカーのレバーを上げる。 (扉の左側面のネジを緩めると扉が手前に開けられます。)
2	移動中に棚がゆれて、しばらくすると止まる。	収容物が棚からはみ出ている。 (棚の下部にあるリミットスイッチが押されていないため)	ゆれている棚の通路を開き、収容物を棚板からはみださないように収納する。
3	移動中に棚がガタンとゆれる。	レールの溝に異物が落ちている。	レールの溝にある異物を取りのぞく。
4	電源ランプが点滅し、通路選択しても棚が移動しない。	いずれかの通路がロックしている。	対処 A 赤く点灯しているサイドスイッチを押し、通路ロックを解除する。
5	通路選択するとブザーが鳴り棚が移動しない。	安全バーが作動している。	対処 B 電源キースイッチを「特殊」に合わせると、安全バーが作動している通路のサイドスイッチが赤く点滅する。その通路を選択して開き、安全バーに何かあたっていないか、または安全バーが押されたままになっていないかを調べる。
6	電源を入れると、すぐに電源ランプが点滅し、通路選択しても棚が移動しない。	サイドスイッチが赤く点灯している通路の進入検知器が作動している。	

1...

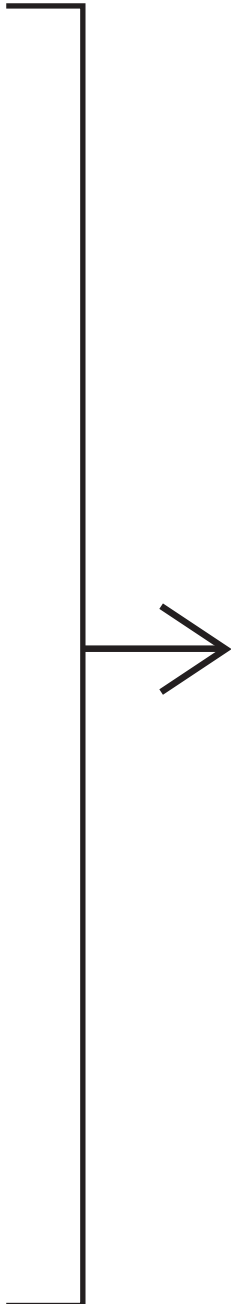
2...

3...

4...

5...

6...



対処後も異常が直らない場合

故障時の取扱いについて

サービスマンが来るまでの間に棚を動かしたい時は、20ページの手動操作をおこなう。

サービスマンが来るまで、棚を動かしたり、修理をしない。

サービスマンが来るまで、棚を動かしたり、修理をしない。

ただちに販売店または弊社の
サービスマンを呼ぶ。

サービスマンが来るまでの間に棚を動かしたい時は、19ページの特殊操作をおこなう。

サービスマンが来るまでの間に棚を動かしたい時は、19ページの特殊操作をおこなう。

サービスマンが来るまでの間に棚を動かしたい時は、19ページの特殊操作をおこなう。

サービスマンが来るまでに、棚を動かしたいときには

特殊操作 ■前ページの対処A、Bをしても棚が動かない時には、次の操作をおこなってください。

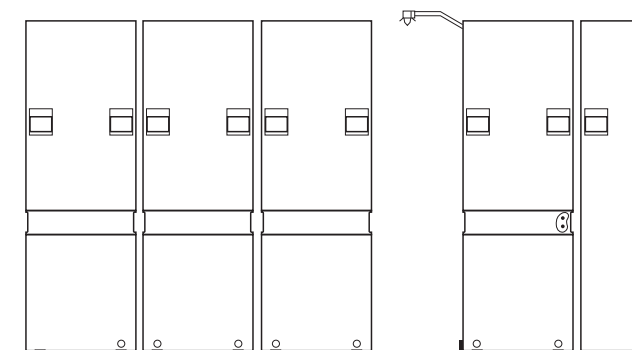


警告

この操作は安全装置がききません。
開いている通路内に人や物などがいないことを確認してから操作してください。

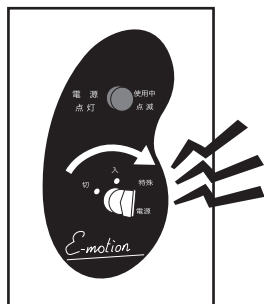
必ず2人で操作してください。

1



開いている通路内に人や物などがいないことを確認してください。

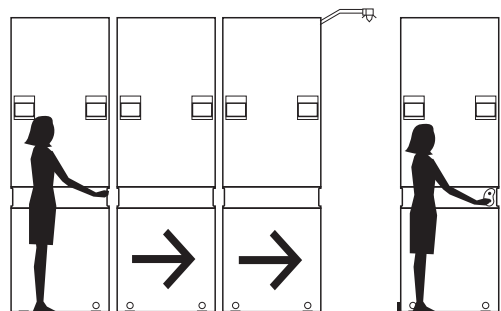
2



ひとりの人が、電源キースイッチを **特殊** に合わせ、そのままにする。

- 電源キースイッチを **特殊** に合わせると電子ブザー音が鳴ります。
- 電源ランプが点滅している場合は、赤く点灯しているサイドスイッチを押してロックを解除してください。

3



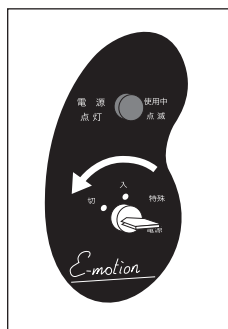
開きたい通路のサイドスイッチを通路が開き終わるまで押し続けてください。

- 通路が開き終わったら、電源キースイッチから手を離してください。キーは **入** の位置に戻ります。

停電や故障などで棚が動かないときには

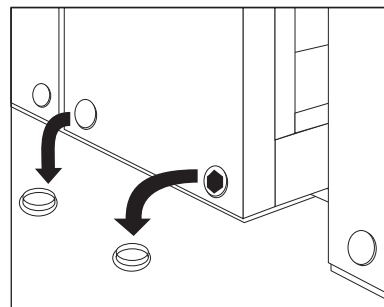
手動操作 ■万一の停電や故障などで棚の操作ができないときには、次の手動操作をおこなってください。

1



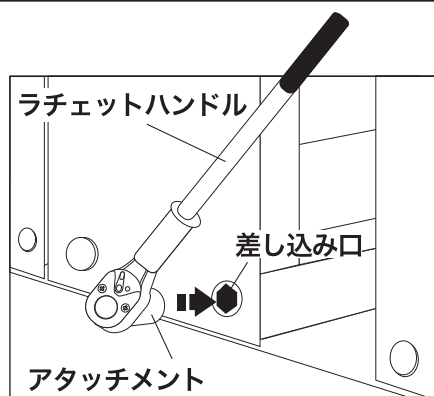
電源キースイッチを「切」に合わせて、電源を切る。

2



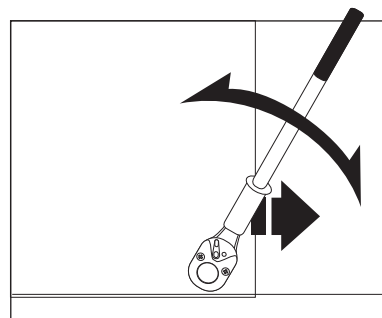
棚正面の下部にあるキャップをはずす。

3



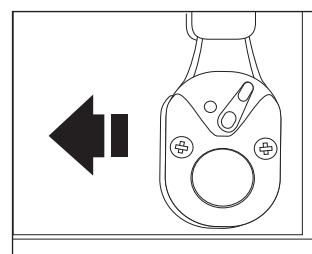
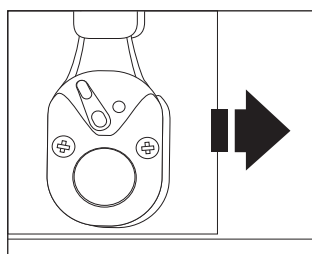
ラチェットハンドルをのばし、アタッチメントを取り付け、差し込み口に取り付ける。
●差し込み口はどちらかの一方にあります。ラチェットハンドルを差し込む前に、確認してください。

4



レバーを左右に動かし、棚を移動させる。
●棚は1台ずつ移動させてください。移動させた後は必ずラチェットハンドルを外してください。

- 棚を逆方向に移動させる時は、ラチェットハンドルにある小さなレバーを動かしてください。棚は逆方向に動きます。



⚠ 注意 手動操作装置の使用中に電気が入ると危険です。必ず電源を切ってからご使用ください。

お願い 停電になった場合を考慮して、ラチェットハンドルとアタッチメントは本製品のそばに保管してください。

日常のお手入れのしかた

本製品を正しくご使用いただくために、次の事項を必ずお守りください。

蛍光灯の取りかえかた

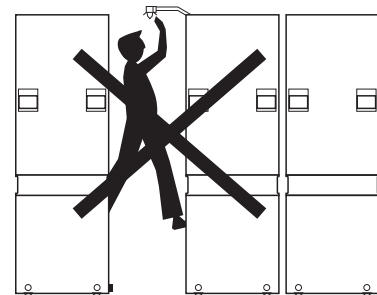
連動照明灯(オプション)の蛍光灯が劣化したときは、お客様自身で交換してください。
蛍光灯は外したものと同一種類、定格のものをご使用ください。



1 電源キースイッチを切に合わせ、電源を切る。



2 踏台を使い、蛍光灯を交換する。
照明器具のソケットと蛍光灯の口金を合わせ、確実に取り付けてください。



⚠ 注意 棚板や本体の上に乗らないでください。転倒してケガをすることがあります。

⚠ 注意 点灯中や消灯直後は蛍光灯が熱いので、手や肌などをふれないでください。

そうじのしかた

■ホコリは柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤をひたした布をよくしぼってふき、そのあと乾いた布で水分をふき取ってください。

⚠ 注意 本体に直接水をかけないでください。

⚠ 注意 下記の洗剤などは使用しないでください。



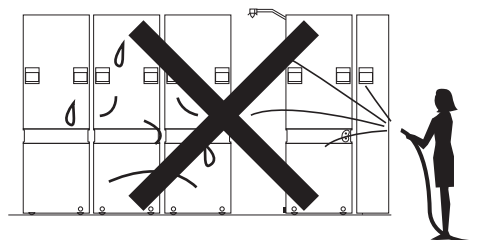
住宅家具用洗剤
弱アルカリ性または
アルカリ性洗剤
弱酸性または酸性洗剤



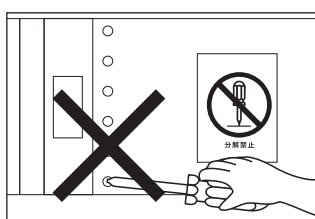
たわし、
クリームクレンザー、
ベンジン、シンナー、
漂白剤など



LPGなど
可燃性ガス入り
スプレー洗剤



改造などの禁止について



⚠ 警告
安全保安部品は絶対に
はずさないでください。



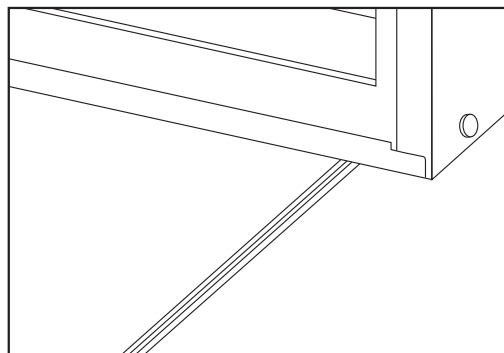
分解禁止

⚠ 注意
修理・改造・移設などは、
弊社にお任せください。

日常のお手入れのしかたっづき

レール上の異物の確認

- 移動レール上の**異物**は取り除いてください。
(電源を切ってください)





オフィスルネサンス®を提案する

製造元

株式会社

文 祥 堂

本 社 〒104-0061 東京都中央区銀座 3-4-12 TEL 03-3566-3535
大 阪 支 店 〒541-0048 大阪市中央区瓦町4-5-9 井門瓦町ビル7階 TEL 06-6233-9005
名 古 屋 支 店 〒460-0003 名古屋市中区錦2-2-13 名古屋センタービル TEL 052-218-2671

オフィスルネサンス®は文祥堂の登録商標です。

- この取扱説明書の内容は2018年2月現在のものです。
- この取扱説明書に掲載の仕様は、予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- 商品の色は、印刷上、実際のものとは多少異なる場合がありますので、ご了承ください。

